

平成18年度財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

建物付属設備、車両運搬具、什器備品は定率法、無形固定資産は定額法によっている。

(2) 消費税等の会計処理について

消費税等の会計処理は、税抜方式によっている。

(3) 人件費及び法定福利費について

人件費及び法定福利費の総額は、次の通りであるが、

その事業に直接従事する者については事業費に計上し、それ以外の者については管理費に計上している。

(単位:円)

人件費	128,734,075	事業費計上	109,185,609	管理費計上	19,548,466
法定福利費	16,979,982	事業費計上	15,360,438	管理費計上	1,619,544
計	145,714,057	計	124,546,047	計	21,168,010

2. 基本財産の増減及びその残高

基本財産の増減及びその残高は、次の通りである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
大口定期預金(*)	13,220,000	0	0	13,220,000
合計(基本金)	13,220,000	0	0	13,220,000

(*) 三菱UFJ信託銀行本店営業部

3. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次の通りである。

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物付属設備	5,973,550	2,943,937	3,029,613
車両運搬具	332,905	301,964	30,941
什器備品	9,055,165	6,077,558	2,977,607
無形固定資産	1,011,000	205,100	805,900
合 計	16,372,620	9,528,559	6,844,061

以上